

つが・る

【ツガ・ル
t s u g a ・ r u】
（動）

【意味】守る、見守る

【解説】木造駅のマスコット「しゃこちゃん」は見た目が少し怖いが、その姿で街を見守ってくれている。また、光る眼で夜道を照らしてくれることから。

【例文】この町の将来は、私たち若者が**つがる**。
私はその成り行きを**つがる**しかない。



木造駅 街をつが・る(見守る)マスコット

しゃこちゃん

JR五能線木造駅舎は亀ヶ岡石器時代遺跡から出土した遮光器土偶の形をしており、町のシンボルとしてしゃこちゃんと呼ばれています。しゃこちゃんの目が光り、遠くから列車の到着を教えてくださいます。

【出典(制作者)】木造高校 田村凜・高橋加代子・對馬凜 / キャンパスラボ 三谷美優

動詞で伝えるつがる市の魅力

新解釈

つがる辞典

つがる市ファン獲得大作戦withキャンパスラボ*



青森県 つがる市 ×



CAMPUS
LAB.
campuslab.jp



様々な魅力が詰まった青森県つがる市。その魅力をさらに発掘し全国に伝えていきたいという思いから、つがる市に住む高校生と首都圏の大学生が、つがる市の魅力を表現する新しい動詞「つが・る」を創り出しました。思い思いの「つが・る」を集めた辞典をみんなで創り上げるプロジェクトに挑戦しています。

*キャンパスラボとは…各大学のアンバサダーが集まり主体的に社会課題に取り組み、企業や自治体と共創し、課題を解決するプロジェクトチーム。